



▲おいしいバーベキューに参加者の会話が弾みました

地元子どもたちに国際交流の場を提供しようと、「フィールドトリップ in 府民の森ひよし」が日吉国際交流協会の主催で行われました。このイベントには京都府在住の留学生ら23人と、地元から小学生、高校生、協会会員ら40人が参加。琴グループによる琴の演奏と、お茶席を催しての歓迎式、昼食にはバーベキューをしました。その後、8グループに分かれて「宝探しゲーム」やスイカ割りなどをし、楽しく交流することができました。

(8/4 フィールドトリップ in 府民の森ひよし)

「日本の文化に触れながら、楽しく交流」

京都医療科学大学の公開講座として「パソコン講座」が2日間行われ、21人の方が参加されました。

講座では、パソコンを使った写真や画像の加工・整理と、簡単なアルバム作りが行われ、参加者はそれぞれが持ってきた写真を加工しながら、自分のアルバムを作りました。

大学では今後もオープンキャンパスとして市民が参加できる、いろいろな催しを予定されています。



▲講師に指導を受けながら、操作を学ぶ参加者

(8/22・23 京都医療科学大学 公開講座)

「パソコンを使って、アルバムを作る」

「打て！走れ！美山でソフトボール大会」

(8/5 美山子どもスポーツ大会)



▲日ごろの練習の成果を發揮しました

南丹市美山町内の小・中学生が、5つの小学校区に分かれてソフトボールで競う「美山子どもスポーツ大会」(南丹市教育委員会主催)が長谷運動公園で行われ、小学生の男子・女子、中学生男女混合のチームが勝敗を競いました。

各地域では夏休みに入ると、早朝練習にも取り組みました。試合当日は好天に恵まれ、子どもたちは練習の成果を精いっぱい發揮してプレーしました。

優勝は、小学生男子の部が平屋地区、小学生女子の部が知井地区、中学生の部が宮島地区で、総合優勝は大野地区でした。

「消防活動を体験して、防火意識を高める」

(8/5 消防ふれあい広場)

地域の方に消防署の活動を体験してもらうことで、消防に関心を持ってもらい、防火の意識を高めてもらおうと、園部消防署日吉出張所で「消防ふれあい広場」が開催されました。

会場には消防車や救急車といった車両が並び、訪れた方が車両や装備について見学したりハシゴ車に乗って、消防の活動を体験しました。また、府内で唯一整備されているクライミングウォール(ロッククライミングの模擬訓練塔)も体験でき、子どもから大人まで楽しみながら、消防署の活動に理解を深めました。



▲救急車の車内に興味しんしんの参加者